MITSUBISHI

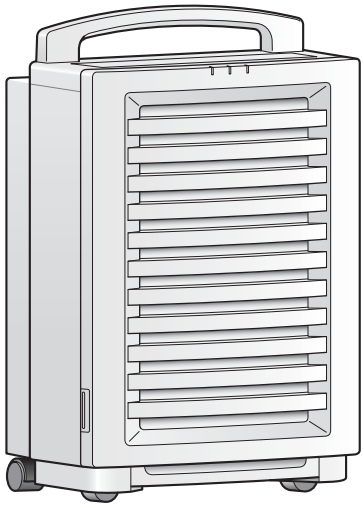
三菱急速脱臭機

取扱説明書

形名

ディー エー　　エー

DA-8000A



この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

もくじ

	ページ
使うまえ	
特長	2
上手な使いかた	4
●本体を移動するときは	4
設置について	5
安全のために必ずお守りください	6
お願い	7
各部のなまえ	8
使いかた	
運転する	10
●急速脱臭運転 ●自動運転 ●手動運転	
切タイマー	12
チャイルドロック	12
脱臭フィルター再生	13
お手入れ	
お手入れ	
●1カ月に1回程度	14
●半年に1回程度	15
●汚れたとき	15
HEPAフィルターの交換	16
こんなとき	
故障かな？と思ったら	17
廃棄するときは	18
保証とアフターサービス	19
仕様	裏表紙

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

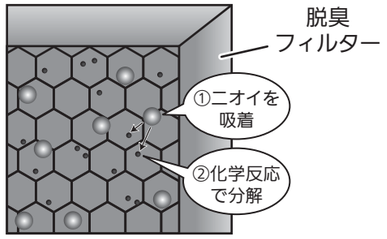
特長

脱臭フィルターでニオイを強力脱臭＋除菌　HEPAフィルターでホコリを強力集塵

脱臭フィルター

①セラミック触媒配合

脱臭フィルターに付着したニオイ成分を触媒の力で無臭の成分に分解します。



②介護臭（し尿臭）に特化した専用配合

介護の現場のニオイを取り、快適にするために、介護臭除去にこだわりました。

し尿臭	◎	お香・線香臭	×
汗・体臭	◎	ゴム臭	×
生ごみ臭	◎	油物・インク臭	×
動物・ペット臭	◎	生肉臭	×
ホルマリン臭	×	香水臭	×
薬品臭（アルコール臭）	×	タバコ臭	×

脱臭効果がある二オイ…◎　脱臭効果があまりない二オイ…×

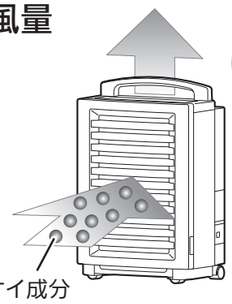
※◎の臭気であっても、発生量によっては脱臭効果が実感しにくい場合があります。

アルコールをよく使う環境では、脱臭性能が著しく低下したり、吹出口から刺激臭がする場合があります。

③フィルター性能と大風量

お部屋のニオイをパワフルな大風量で吸い取り、大面積の脱臭フィルターで分解し、急速脱臭します。

風量
8.0m³/分



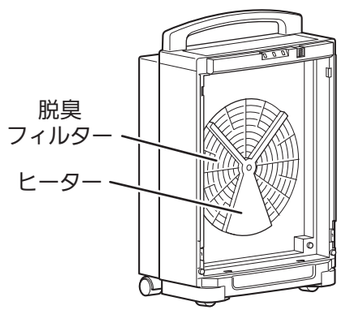
ワンパス除去率：80%
（アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素など）

ワンパス除去率とは

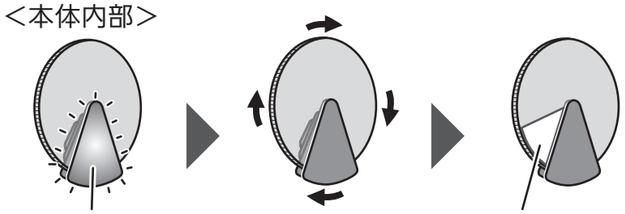
1回の吸い込みでニオイを除去する力です。この力が大きいほど、速く、効率よくニオイを取ることができます。

④脱臭フィルター再生（脱臭フィルター交換不要） P13

脱臭フィルター再生運転を自動で行ないます。約12時間（送風ファン動作時間の積算）に1回、約90分間、脱臭フィルターをヒーターで加熱し、脱臭フィルターに付着したニオイのもとを除去します。



＜本体内部＞



約12時間（送風ファン動作時間の積算）に1回、上記の動作を行ないます。
8回の動作で脱臭フィルターが1周します。

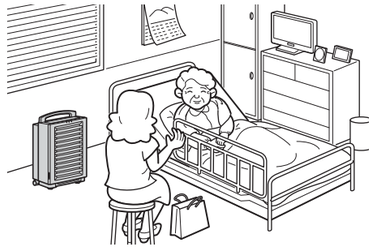
除菌HEPAフィルター P16

効率99.97%の除菌HEPAフィルターを搭載。
小さいホコリもしっかりキャッチ。
約5年※1の長寿命で経済的です。
（日本電機工業会の規格によるフィルターの耐久性は10年※2です。）

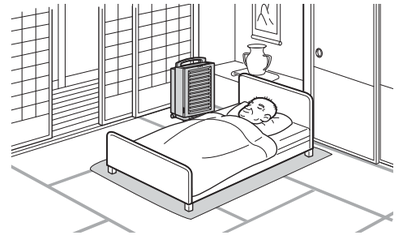
※1：「弱」運転では約5年、「強」運転では約1年の使用で点灯します。ただし、除菌HEPAフィルターの寿命はご使用状況により異なります。
※2：JEM1467で定められた基準による測定値。1日タバコ6本を吸った場合。ただし、除菌HEPAフィルターの寿命はご使用状況により異なります。

＜この急速脱臭機は次のような場所で効果的です＞

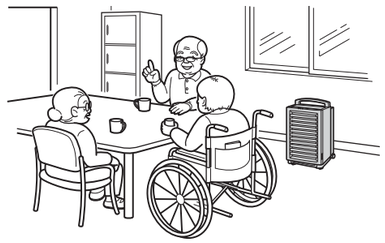
介護施設（個室）



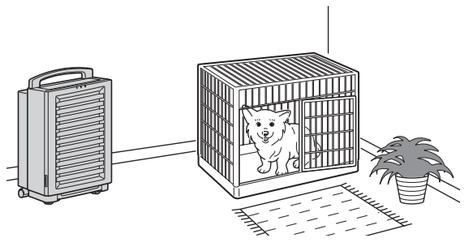
在宅介護



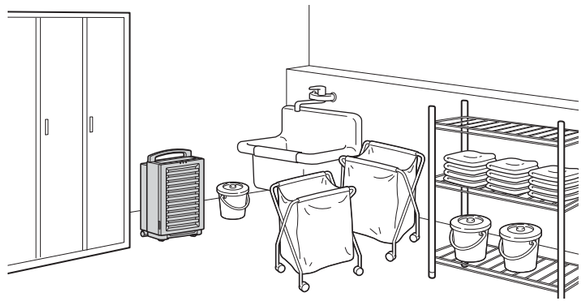
介護施設（共同ルーム）



ペットケージ付近



介護施設（汚物処理室）



上手な使いかた

こんなときには、この運転がおすすめ！

運転する P10~11

広がってしまった ニオイを取りたいとき	＜急速脱臭＞ ワイド	ルーバーがスイングしながら、8.0m³/分の大風量で約15分間運転し、自動停止します。
人の近くで使いたいとき ニオイを広げたくないとき	＜急速脱臭＞ スポット	5.1m³/分の風量で約15分間運転し、自動停止します。
ニオイ・空気の汚れを 自動で取りたいとき	＜自動運転＞ 標準	標準的な自動運転です。ニオイの量や汚れの量によって、自動的に風量を切換えます。
電気代を抑えて 運転したいとき	＜自動運転＞ 節電	ニオイ・空気の汚れに応じ、より効率のよい風量を自動選択して運転します。
静かに使いたいとき 就寝時	＜自動運転＞ おやすみ	少ない風量で、自動運転します。
	＜手動運転＞ 弱	少ない風量で、連続運転します。
ずっと動かしていたいとき	＜手動運転＞ 弱・中・強	一定風量で連続運転します。

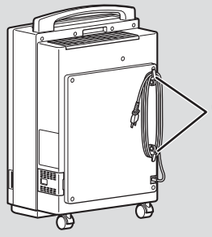
本体を移動するときは

キャスターを使って移動できます。
運転「切」にして電源プラグを抜き、
ハンドルを持って移動してください。

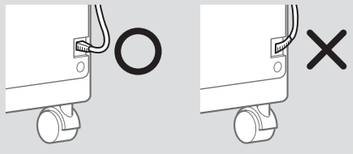
お願い

- キャスターで本体を移動するときは、硬い平らなところで移動してください。
- 敷居等の段差がある場所や階段では、持ち上げて移動してください。また、毛足の長いじゅうたんの上でのキャスター移動は避けてください。じゅうたんの表面を傷める恐れがあります。
- キャスターを足で踏んでロックしないでください。
- 移動するときは必ずキャスターのロックを解除してください。床面を傷める原因になります。
- 電源コードをキャスターに巻き込まないように注意してください。また、電源コードを引きずらないでください。電源コードを傷める原因になります。

電源コード掛けに電源コードを巻きつけることができます。



※電源コードを強く巻きつけないでください。電源コードを傷める原因になります。



お知らせ

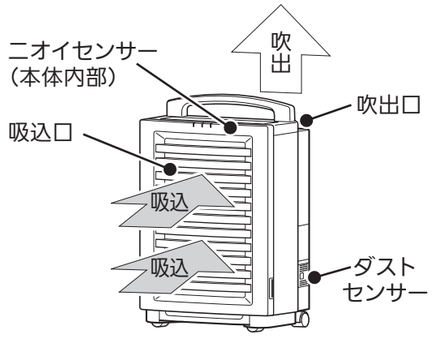
運転したまま本体を移動したり、傾けたりすると、送風ファンから音がする場合があります。

設置について

●設置するまえに

空気吸込口・吹出口・ニオイセンサー・ダストセンサーは、右図の位置にあります。次の点についてご注意ください。

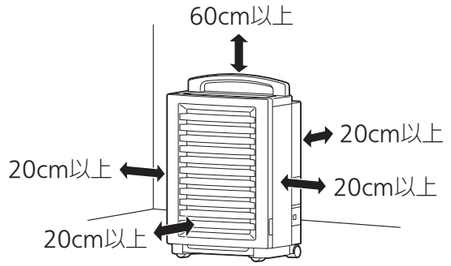
- 吸込口・吹出口をふさがない、物を置かない
  →脱臭機能が低下します。
- ニオイセンサーをふさがない
  →ニオイを検知できなくなります。
- ダストセンサーをふさがない
  →汚れを検知できなくなります。



●設置のしかた

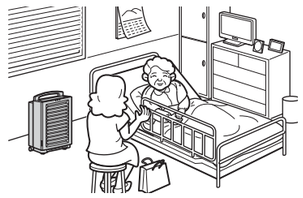
周囲をあけて設置する

水平でない場所や、不安定な場所（じゅうたんや畳の上など）に置くと、振動する場合があります。



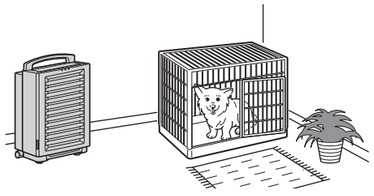
●介護臭をとりたいとき

ベッドの横に設置してください。



●ペットのニオイをとりたいとき

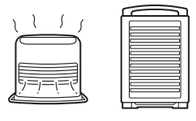
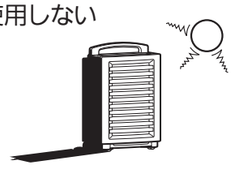
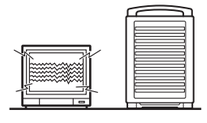
ケージの近くに設置してください。



●じゅうたんや畳の凹みが気になるとき

薄手のマットなどを敷いてお使いください。

お願い 設置するときは、次のことに注意してください。

ストーブなどの熱いものに近づけたり、上部に置いたりしない  故障や変形・変色の原因になります。	直射日光の当たる場所では使用しない  変形・変色の原因になります。	テレビやコードレス電話機、エアコン、パソコン、蛍光灯照明器具などから1m以上離す  他の機器への電波障害の原因になります。

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	接触禁止	指示を守る
分解禁止	水場での使用禁止	電源プラグを抜く

⚠警告

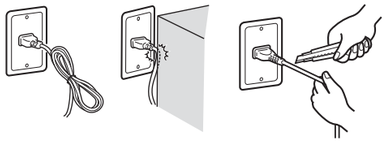
傷んだ電源コードやプラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

使用禁止

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷つけない

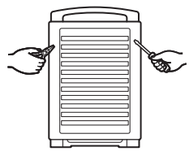
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、上に物を載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない。



禁止

破損して火災・感電・故障の原因になります。
（ペットのかみつきにも注意してください）

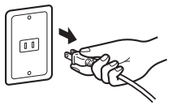
修理・分解・改造はしない



分解禁止

火災・感電の原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P19

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く



プラグを持つ

感電やショートして発火することがあります。

お手入れするときは電源プラグを抜く

また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

抜く

感電・けがの原因になります。

電源は交流100Vで定格15Aのコンセントを単独で使用する

交流100V単独

100V以外で使用すると、感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグのホコリは定期的にとる

ホコリをとる

ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても運転しないときがある。
- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い。
- 運転中異常な音や振動がする。
- コゲ臭い。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 取付ネジが腐食、ゆるんでいる。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご連絡ください。

⚠注意

可燃性ガスを吸い込ませない・滞留しているところでは使わない（工場、美容院など）

使用禁止

発火の原因になります。

機械油など油煙がある場所では使用しない

使用禁止

ひび割れして、感電・故障の原因になります。

水のかかる恐れのある場所や、浴室など湿気の多い場所には設置しない

使用禁止

感電・故障の原因になります。
万一水などがかかった場合は運転を中止し、電源プラグを抜いてお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P19

吸込口・吹出口や本体内部のすきまに、針金・棒などの異物や指を入れない

接触禁止

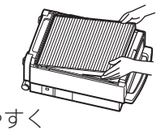
感電・故障・けがの原因になります。

アルコール・ベンジン・シンナー・消臭剤・除菌剤などで拭かない、殺虫剤などを吹きつけない、近くに置かない

禁止

感電・引火・ひび割れの原因になります。

本体を倒してフィルター類を外さない



禁止

内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因になります。

破損したフィルター類を使用しない、また、フィルター類をはずしたまま運転しない

禁止

内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因になります。

脱臭機の上に乗らない、腰掛けない、寄りかからない

禁止

キャスターがついているため本体が動き、転倒・落下して、けがの原因になります。

燃焼器具と併用する場合は、ときどき換気する

換気する

一酸化炭素は除去できませんので、換気しないと一酸化炭素中毒をおこす原因になります。

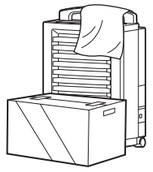
長期間使用しないときは電源プラグを抜く

抜く

絶縁が劣化して漏電火災・感電の原因になります。

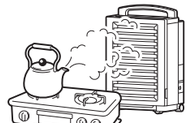
お願い

吸込口や吹出口をふさがない



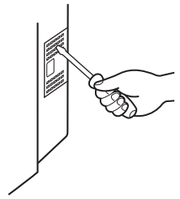
故障の原因になります。

換気扇やレンジフードのかわりに使用しない（換気の機能はありません）



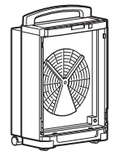
フィルターの寿命が短くなったり、変形・変色・故障の原因になります。

ダストセンサーに指や異物を入れない



故障の原因になります。

吸込パネル・プレフィルター・HEPAフィルターをはずしたまま使用しない

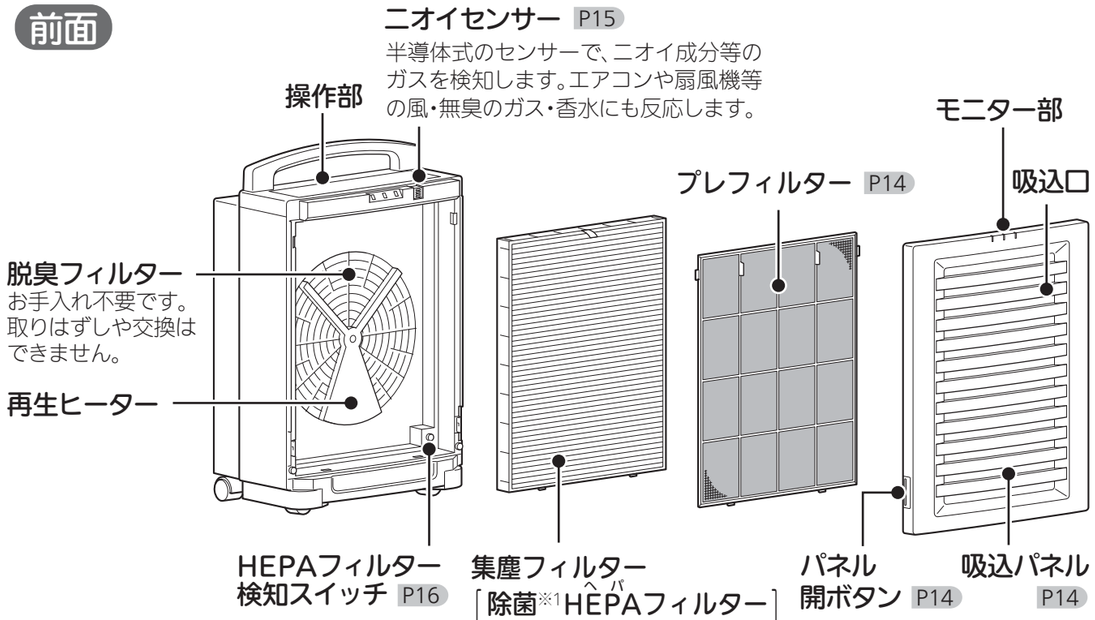


故障の原因になります。

各部のなまえ

＜本体＞

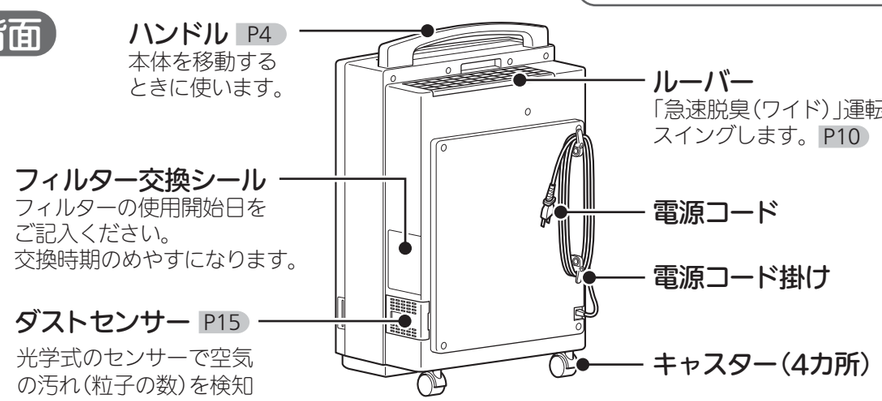
前面



HEPAフィルターってなに？

＜High Efficiency Particulate Air filter＞
粒子径が0.3㎛（マイクロメートル）の粒子を99.97%以上捕集できる高性能なフィルターです。

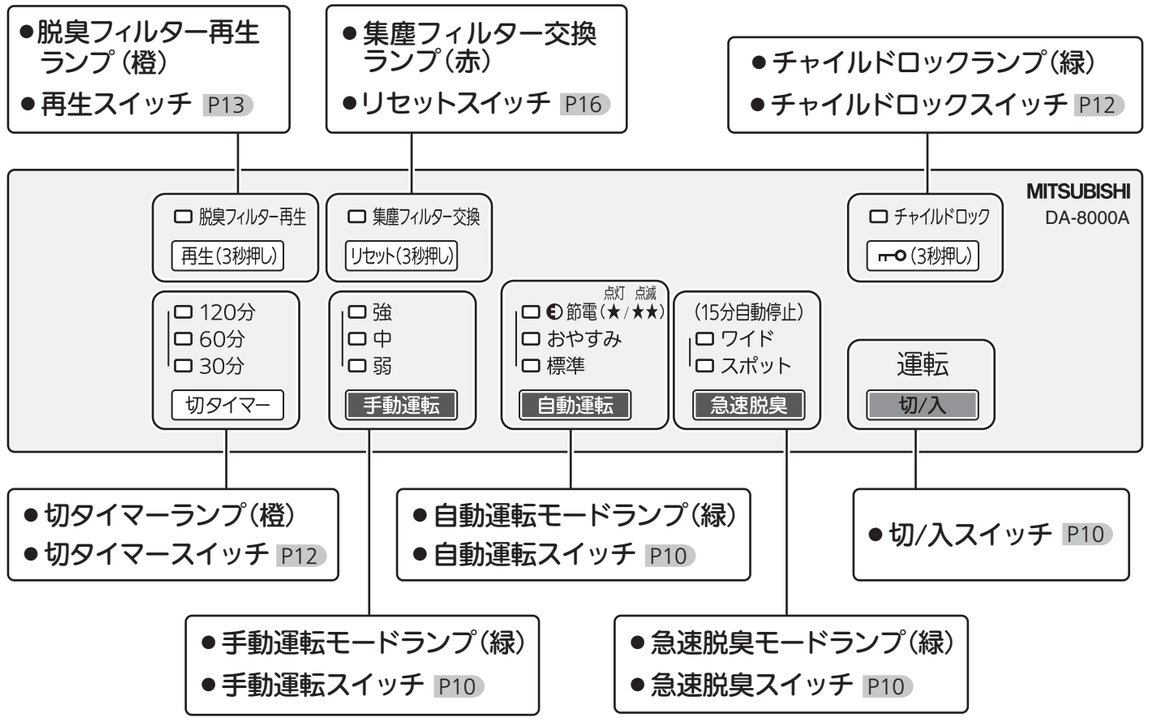
背面



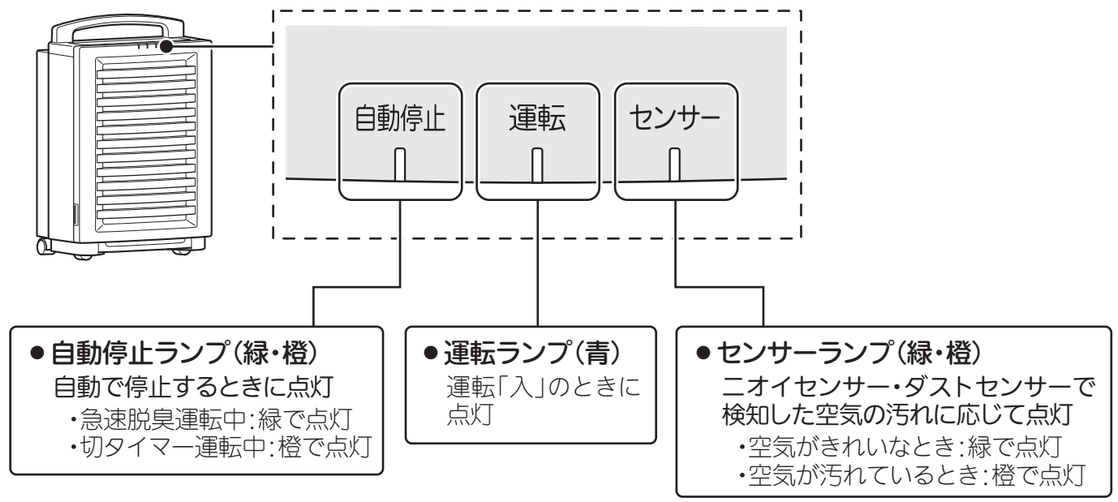
＜除菌について＞

部品名	除菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	除菌の方法	除菌の処理を行なっている部分の名称
除菌※1HEPAフィルター	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902 菌液吸収法	99%以上抑制	フィルター繊維に除菌成分を添着	フィルター繊維

＜操作部＞



＜モニター部＞



運転する

「急速脱臭（スポット・ワイド）」「自動運転（標準・おやすみ・節電）」「手動運転（弱・中・強）」の8つの運転モードから選べます。「急速脱臭（ワイド）」運転時のみルーバーがスイングします。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを差し込み、「ピッ」と音がしてから「切/入スイッチ」を押してください。（「切/入スイッチ」を押しても運転しない場合は、再度押してください）

2 運転を始める

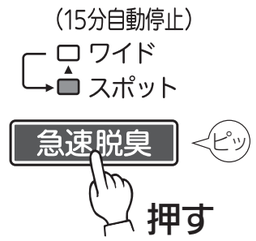
- 押すごとに運転の「切/入」をくり返す
- 自動運転標準ランプ点灯
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ

- 「切/入スイッチ」を押しても運転しないときは、HEPAフィルターが確実にセットされていない（検知スイッチが働いていない）場合があります。HEPAフィルターをセットしなおしてください。
- 「急速脱臭スイッチ」「自動運転スイッチ」「手動運転スイッチ」を押しても、運転「入」になります。その場合は、前の設定で運転を始めます。
- 運転中でも、脱臭フィルターの自動再生動作時間になると、運転が停止し、脱臭フィルター再生が開始します。P13

3 運転を切換える

■急速脱臭運転（すばやくニオイを取りたい）



- 押すごとに急速脱臭モードが切換わり、選んだ急速脱臭ランプが点灯
- 自動停止ランプ・運転ランプ・センサーランプ点灯

約15分運転後、自動的に運転停止

- 急速脱臭ランプ消灯
- 自動停止ランプ・運転ランプ・センサーランプ消灯

●スポット
人の近くで使いたいときやニオイの発生源からニオイを広げたくないときに。「ワイド」よりも風量を抑えて運転します。

●ワイド
広がってしまったニオイを取りたいときに。大風量で、ルーバーをスイングしながら運転します。

お知らせ
急速脱臭運転中は切タイマーを設定できません。「切タイマースイッチ」押しても「ピピピッ ピピピッ」と鳴り、受け付けません。

■自動運転（自動で運転したい）

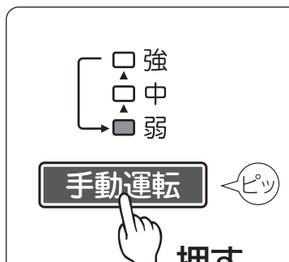
- 押すごとに運転モードが切換わり、選んだ運転モードランプが点灯
- 運転ランプ・センサーランプ点灯

●標準
空気の汚れに応じて、自動的に風量を切換えます。

●おやすみ
風量を抑えて自動的に運転します。
- 操作部・モニター部のランプが暗くなります。

●節電
空気の汚れに応じて、より効率のよい風量を自動選択します。
- 室内の空気がきれいなときは：
  - ・節電ランプが点滅します。
  - ・送風を停止します。
  - ・約15分間に1回（2分程度）送風します。
- 操作部・モニター部のランプが暗くなります。
- 「標準」と比べ、風量を低めに設定しています。

■手動運転（一定の風量で運転したい）



- 押すごとに運転モードが切換わり、選んだ運転モードランプが点灯
- 運転ランプ・センサーランプ点灯

●弱
最小の風量で静かに運転します。空気の汚れに関係なく、一定の風量で連続運転します。

●中
中風量で運転します。空気の汚れに関係なく、一定の風量で連続運転します。

●強
最大の風量で運転します。空気の汚れに関係なく、一定の風量で連続運転します。

4 運転を止める

- ランプが全て消灯
- ルーバーが閉じ、送風停止

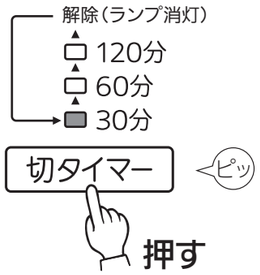
お知らせ
- 運転時間によっては、運転終了後に脱臭フィルター再生が始まることがあります。P13

切タイマー

運転時間を「30分」「60分」「120分」から選べます。
選んだ時間を運転したあと、自動的に停止します。

1 運転「入」にする

2 切タイマー運転時間を選ぶ



- 選んだ時間のランプが点灯
  （切タイマー予約完了）
- 自動停止ランプ点灯
- 時間が経過すると、切タイマーランプ
  （運転残り時間）が変化

ランプの見かた	
運転残り時間	ランプ
120〜60分	■ 120分 □ 60分 □ 30分
60〜30分	□ 120分 ■ 60分 □ 30分
30分以下	□ 120分 □ 60分 ■ 30分

- セットした時間が経過すると、運転を停止

＜途中で解除したいときは＞

■運転を終了したいときは
「切/入スイッチ」を押す（運転「切」）

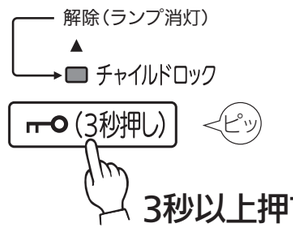
■切タイマーを解除し、続けて運転したいときは
運転時間のランプが消えるまで、
「切タイマースイッチ」をくり返し押す

お知らせ

急速脱臭運転中は切タイマーを設定できません。「切タイマースイッチ」押しても「ピピピッ ピピピッ」と鳴り、受け付けません。

チャイルドロック

スイッチをロックできます。ロックしておくと、
いたずらを防止できます。



- チャイルドロックランプ点灯

- 運転「切」のときにロックした場合
  「切/入スイッチ」「急速脱臭スイッチ」「自動運転スイッチ」「手動運転スイッチ」を押しても、運転を「入」にできません。
  チャイルドロックランプが点滅し、ロックしていることをお知らせします。
- 運転「入」のときにロックした場合
  「切/入スイッチ」を押しても、運転を「切」にできません。
  チャイルドロックランプが点滅し、ロックしていることをお知らせします。

お知らせ

- ロック中は、「チャイルドロック 切/入」操作しかできません。他のスイッチを操作するときは、チャイルドロックを解除してください。
- 電源プラグを抜き差しすると、チャイルドロックは解除されます。

＜解除したいときは＞

- チャイルドロックランプ消灯

脱臭フィルター再生

自動または手動で脱臭フィルターの再生を行ないます。P2

自　動

約12時間（送風ファン動作時間の積算）に1回、自動的に脱臭フィルターの再生を行ないます。
自動の場合、1回の動作で脱臭フィルターの1/8の面積を再生し、8回の動作で脱臭フィルターが1周します。

脱臭フィルター再生開始

■ 脱臭フィルター再生

- 脱臭フィルター再生ランプ点灯
- 開始時は弱い風量で送風し、途中で送風停止

▼

約90分後、脱臭フィルター再生終了

□ 脱臭フィルター再生

- 脱臭フィルター再生ランプ消灯
- 直前の運転モードで脱臭運転再開

＜途中で解除したいときは＞

□ 脱臭フィルター再生

（「切/入スイッチ」を押しても、解除できます）

- 脱臭フィルター再生ランプ点滅
  （再生が終了していないことをお知らせ）
- 直前の運転モードで脱臭運転再開

約60分後に再度、再生が始まります。

下記のいずれかを5回連続して行なった場合、運転「入」にしても強制的に再生を行なうため、脱臭運転できません。再生終了後（脱臭フィルター再生ランプ消灯）、脱臭運転を行なってください。

- 再生中に：
  途中で解除する、または運転「切」にする
- 脱臭フィルター再生ランプ点滅中に：
  運転「切」を運転「入」にする
  （この場合、運転開始時に「ピピッピピッ」と鳴る）

＜ニオイがとれにくいときは＞

再生時間を「約90分」から「約120分」に切換えられます。

「切タイマースイッチ」を5秒以上押す

（「ピー」と鳴り、設定完了）

■再生時間を「約120分」から「約90分」に戻したいときは
「切タイマースイッチ」を5秒以上押す
（「ピピッ」と鳴り、設定完了）

手　動

手動で脱臭フィルターの再生を行ないます。吹出口からのニオイが気になったときなどに行なってください。
手動の場合、1回の動作で脱臭フィルター全体を再生します。

脱臭フィルター再生を始める

■ 脱臭フィルター再生

（運転「切」「入」どちらの場合でも
脱臭フィルター再生が可能です）

- 脱臭フィルター再生ランプ点灯
- 開始時は弱い風量で送風し、
  途中で送風停止

▼

約12時間後、脱臭フィルター再生終了

□ 脱臭フィルター再生

- 脱臭フィルター再生ランプ消灯
- 運転停止

＜途中で解除したいときは＞

□ 脱臭フィルター再生

- 脱臭フィルター再生ランプ消灯
- 運転停止

（「切/入スイッチ」を押しても、解除できます。また、「急速脱臭スイッチ」「自動運転スイッチ」「手動運転スイッチ」を押しても、解除できます。その場合は、前の設定で運転を始めます。）

お願い

脱臭フィルター再生中は電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

- 急速脱臭運転中・切タイマー運転中に自動再生の動作時間になると、急速脱臭・切タイマー終了後に脱臭フィルター再生を行ない、運転「切」になります。
- 脱臭フィルター再生中は吹出口からニオイがすることがあります。

使いかた

お手入れ

性能を維持するために、定期的にお手入れしてください。
汚れが落ちないときは中性洗剤を使用してください。

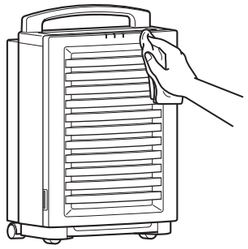
⚠警告 お手入れするときは運転を停止し、電源プラグを抜く
感電・けがの原因になります。

⚠注意 アルコール・ベンジン・シンナー・消臭剤・除菌剤などで拭かない、殺虫剤などを吹きつけない
感電・引火・ひび割れの原因になります。

1カ月に1回程度 吸込パネル・プレフィルター

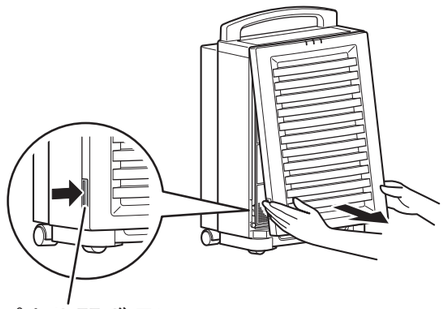
1 吸込パネルをやわらかい布でからぶきする

汚れがひどいときは水ぶきする

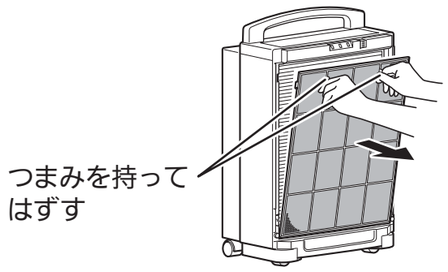


2 吸込パネルをはずす

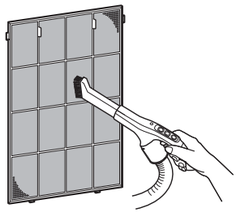
吸込パネルの左右のパネル開ボタンを押しながら、手前に引いてはずす



3 プレフィルターをはずす



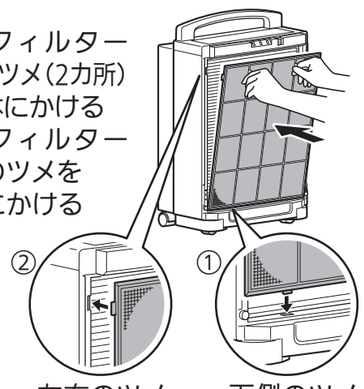
4 プレフィルターのホコリを掃除機のノズルで吸う



プレフィルターの汚れがひどい場合は、水洗いしてください。

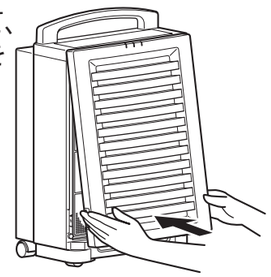
5 プレフィルターを取付ける

①プレフィルター下側のツメ(2カ所)を本体にかける
②プレフィルター左右のツメを本体にかける



6 吸込パネルを取付ける

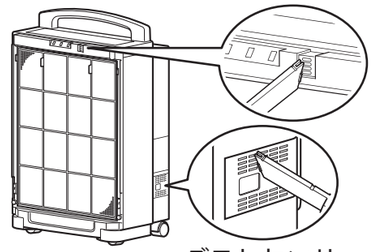
本体上側にかけて、吸込パネル下側を押込む



1カ月に1回程度 ニオイセンサー・ダストセンサー

吸込パネルをはずし、掃除機のノズルでホコリを吸う

吸込パネルのはずしかた・取付けかたの手順 P14

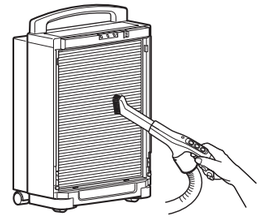


汚れたとき HEPAフィルター

1 吸込パネル・プレフィルターをはずす

P14

2 掃除機のノズルでホコリを吸う



HEPAフィルターの裏側は素材が弱いため、掃除機で吸わないでください。

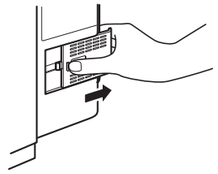
3 プレフィルター・吸込パネルを取付ける

P14

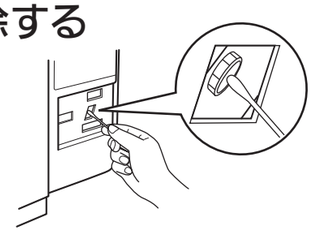
半年に1回程度 ダストセンサーのレンズ

1 ダストセンサーのカバーをはずす

カバーをスライドさせてはずす

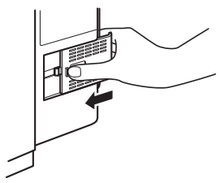


2 乾いた綿棒でレンズを掃除する



水・アルコール・洗剤等でふかないでください。故障の原因になります。

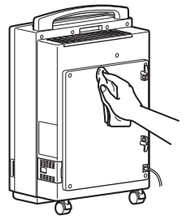
3 ダストセンサーのカバーを取付ける



汚れたとき 本体

やわらかい布でからぶきする

汚れがひどいときは水ぶきする



アルコールでふかないでください。汚れが落ちないときは中性洗剤を使用してください。

HEPAフィルターの交換

交換時期がきたら、新しいHEPAフィルターと交換してください。

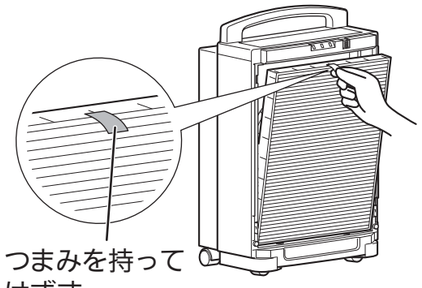
HEPAフィルター交換時期のめやす

- 集塵フィルター交換ランプが点灯したとき
  「弱」運転では約5年、「強」運転では約1年の使用で点灯します。
  日本電機工業会の規格（JEM1467）によるフィルターの耐久性は10年です。（タバコ6本/日の場合）
- HEPAフィルターの汚れがひどくなったり、いやなニオイがしてきたとき

運転「切」にして電源プラグを抜き、送風ファンが停止したことを確認してから、交換してください。

1 吸込パネル・プレフィルターをはずす P14

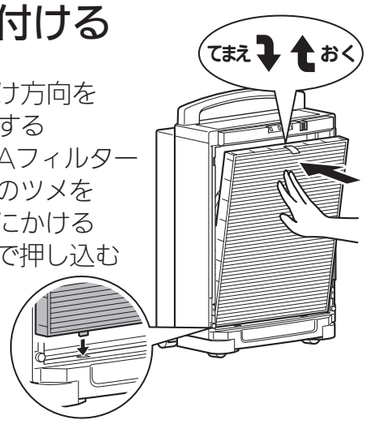
2 HEPAフィルターをはずす



つまみを持ってはずす

3 新しいHEPAフィルターを取付ける

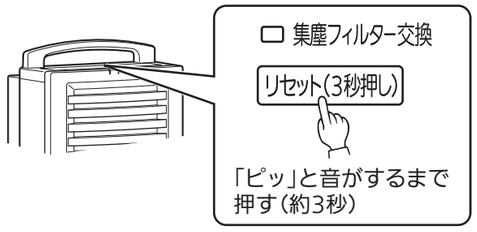
①取付け方向を確認する
②HEPAフィルター下側のツメを本体にかける
③奥まで押し込む



本体下の右側に検知スイッチ P8 があります。HEPAフィルターを確実にセットしないと、電源が入りません。

4 プレフィルター・吸込パネルを取付ける P14

5 電源プラグを差し込み、集塵フィルター交換ランプを解除する



- 集塵フィルター交換ランプ消灯（解除）

- **HEPAフィルターの寿命は、使用環境、使用状況により異なります。**
- HEPAフィルターは洗っても再使用できません。汚れたら、必ず新しいフィルターと交換してください。
- 次の場合、HEPAフィルターや本体にニオイが付着することがあります。本体を掃除し、HEPAフィルターを交換してください。
  - ・室内にニオイが多いとき
  - ・大量のタバコの煙が付着したとき

別売品

- 除菌HEPAフィルター
  - 形　　名　DAPR-801HFT
  - 形名コード　5G2 801

ご購入は、お買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機 修理窓口」へお問合わせください。 P19

故障かな？と思ったら

現　象	原因と処置
運転しない	●電源プラグがはずれていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 P10 ●HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルがしっかりとセットされていますか？ →セットしなおして、運転「入」にしてください。 P10・16 ●本体が傾いていませんか？ →水平で安定した場所に設置して、運転「入」にしてください。 P10 ●運転モードランプが点灯していますか？ （運転が「入」になっていますか？） →「切/入スイッチ」「急速脱臭スイッチ」「自動運転スイッチ」「手動運転スイッチ」のいずれかを押して、運転「入」にしてください。 P10~11 ●脱臭フィルター再生をしていませんか？ →下記のいずれかを5回連続して行なった場合、運転「入」にしても強制的に再生を行なうため、脱臭運転できません。再生終了後（脱臭フィルター再生ランプ消灯）、脱臭運転を行なってください。 ●再生中に：途中で解除する、または運転「切」にする ●脱臭フィルター再生ランプ点滅中に：運転「切」を運転「入」にする（この場合、運転開始時に「ピピッピピッ」と鳴る） P13
途中で運転が止まる	●急速脱臭運転をしていませんか？ →急速脱臭運転は、約15分運転後、自動停止します。 P10~11 ●脱臭フィルター再生をしていませんか？ →脱臭フィルター再生中は、脱臭運転できません。脱臭フィルター再生終了後、脱臭運転を行なってください。 P13
本体の振動が大きい	●水平でない場所や不安定な場所に設置していませんか？ →水平で安定した台などの上に設置してください。 P5
ニオイやホコリがとれにくい	●HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルが汚れていませんか？ →HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルをお手入れしてください。 P14~15 ●ニオイセンサー・ダストセンサーにホコリがついていませんか？ →ニオイセンサー・ダストセンサーをお手入れしてください。 P15 ●脱臭フィルター再生（手動）を行なってください。 P13 ●脱臭フィルター再生（自動）の時間を「約90分」から「約120分」に切換えてください。 P13
本体からニオイがする	●脱臭フィルター再生（手動）を行なってください。 P13 ●脱臭フィルター再生中は吹出口からニオイがすることがあります。 ●次のようなもののニオイ成分が脱臭フィルターに付着すると、脱臭フィルター再生を行なっても、ニオイを取り除けません。 （例）焼肉・タバコ・化粧品・整髪料・建材・新しい家具など ●HEPAフィルターについた焼肉・タバコなどのニオイがすることがあります。 ●アルコールをよく使う環境では、吹出口から刺激臭がする場合があります。

故障かな？と思ったら（つづき）

現　象	原　因　と　処　置
運転音や振動が大きくなった	●急速脱臭（ワイド）または手動運転（強）で運転していませんか？ →急速脱臭（ワイド）・手動（強）は風量が多い運転のため、音が大きめです。音が気になる場合は、風量が少ない運転を選んでください。 P10~11 ●HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルが汚れていませんか？ →HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルをお手入れしてください。 P14~15
電源プラグを抜くと、「ピー」「ジー」と音がすることがある	●運転「入」のままで電源プラグを抜いていませんか？ →運転「切」にしてから電源プラグを抜いてください。
脱臭フィルター再生中や再生後に、「ギー」と音がすることがある	●脱臭フィルター再生中や再生後は、脱臭フィルターが45°ずつ回転するため、モーターなどの音がすることがあります。 P2
ランプ（モニター部）：運転 ▯ 点滅	●HEPAフィルター・プレフィルター・吸込パネルがしっかりとセットされていますか？ →セットしなおして、運転「入」にしてください。 P10・16
ランプ（モニター部）：自動停止 ▯　運転 ▯　センサー ▯ 点滅	●本体が傾いていませんか？ →水平で安定した場所に設置して、運転「入」にしてください。 P10
ランプ（操作部）：集塵フィルター交換 点灯	●HEPAフィルターの交換時期です。 →HEPAフィルターを交換してください。 P16
ランプ（操作部）：脱臭フィルター再生 点滅	●脱臭フィルター再生の動作時間です。運転終了後、または運転「入」にしたときに脱臭フィルター再生を行ないます。再生中は脱臭運転できませんので、再生終了後（脱臭フィルター再生ランプ消灯）に行なってください。 P13
ランプ（操作部）：脱臭フィルター再生 点灯	●脱臭フィルター再生中です。自動再生の場合は約90分後、手動再生の場合は約12時間後に自動的に終了します。 P13
ランプ（操作部）：ワイド　スポット 点滅	●電源プラグを抜き、数分後に差し直してください。それでもワイドランプ・スポットランプの点滅が消えない場合は、故障です。運転「切」にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または「三菱電機修理窓口」へご連絡ください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。

廃棄するときは

各自治体のゴミすて規則にしたがって、処分してください。

- HEPAフィルター
  材質：PP（ポリプロピレン）・レーヨン・PET（ポリエステル）・ABS
- 本体
  分解せずに、ゴミすて規則にしたがって処分してください。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし、除菌HEPAフィルターは消耗品ですので、保証期間内でも**有料**とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この急速脱臭機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」（17～18ページ）にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金は
技術料+部品代（+出張料）で構成されています。

●修理部品は
部品共通化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　三菱急速脱臭機
2. 形　　名　DA-8000A
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター
いつもサンキュー　365日
フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）
インターネット **www.melsc.co.jp**
携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K11A

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

仕様

形名		DA-8000A
電源		AC100V　50-60Hz
消費電力	強	64W
	中	19W
	弱	5.5W
待機時消費電力 ※1		1.8W
風量	強	8.0m^3/分
	中	5.1m^3/分
	弱	1.7m^3/分
運転音※2	強	51dB
	中	40dB
	弱	20dB
適用床面積（目安）※3		36畳まで(61m^2)
質量		11.5kg
寸法		高さ 663mm×幅 425mm×奥行 292mm(突出部除く)
コードの長さ		3.3m

※1 待機時消費電力とは、電源プラグを差し込み、運転「切」のときの消費電力です。
※2 運転音は、本体周囲1mで測定した平均値です。
※3 適用床面積の数値はJEM1467に基づく値です。

愛情点検

★長年ご使用の急速脱臭機の点検を!

急速脱臭機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

ご使用の際こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても運転しないときがある。
- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い。
- 運転中異常な音や振動がする。
- コゲ臭い。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 取付ネジが腐食、ゆるんでいる。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、運転スイッチ「切」にし、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

後日のために記録しておくと便利です。

お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728−1

ZT790D109H03